

十年に一度 極寒の冬

十年に一度と言われる大寒波が到

来。強風の中、二十五日の夕方から降り始めた雪は交通マヒをはじめ私たちの生活に大きな支障をきたしました。列車内に閉じ込められたり帰宅できなかつたりした人も多くおられたようです。幸い住職も京都から同僚に草津まで車で送ってもらって、草津からは電車で帰ってくる事ができましたが、それでも四時間以上かかりました。温度計を見るとマイナス7度、凍てつく寒さです。帰ってくる、何やら境内から水の流れる音が。暗闇の中で、調べてみると本堂の水道管から水が噴水のように噴き出していました。みなさんは大丈夫でしたか？



寒苦鳥(かんくちょう)

昔、インドの高い山奥に、鳥の夫婦が住んでいました。昼間は太陽の光があたってポカポカと暖かく、鳥は楽しく遊んでいました。インドといっても高い山ですから夜になると凍えるような寒さになります。鳥の夫婦はブルブル震えながら「明日はちゃんと巣を作ろう」、「卵を産んで温めよう」と泣くのでした。

ところが朝になって暖かくなると、寒くて辛かったことをすっかり忘れて一日中遊んでしまい、巣を作ることにも卵を産むことも忘れ、そしてまた夜になるとブルブルと寒さに苦しむのでした。そんなことを繰り返して、ついに何もできずに死んでしまいました。

私たちも、冬になると夏の暑さを忘れ、夏になると冬の寒さを忘れてしまいます。仏法を聴くことも同じです。誰かが亡くなった時や法事の時、お寺のお参りの時は、手を合わせて「なんまんだぶ」と唱えますが、それ以外の時は、忘れてしまうのが私たち。寒苦鳥とは私のことなのですね。 住職

二月(如月)

- 二二日(日) お講
- 一五日(水) 涅槃会(内勤め)
- 一八日(土) お花たて、準備
- (役員) 一二三時
- 一九日(日) 永代経(別掲)

春季永代経

2月19日(日)

13時30~

お取次 住 職

夜座はありません。
健康に不安がある方は、無理せずご自宅でお参りください。



通勤の電車の中からみた夜明け

少しずつ日が長くなり、夜が開けるのも早くなってきました。二月四日は立春。暦の上では春です。春季永代経、みなさんお参りください。

涅槃会

涅槃会(ねはんえ)とはお釈迦さまが亡くなられた日に行われる法要で、二月十五日とされています。お釈迦様はインドの各地をめぐる説法を続けてこられました。八十歳になり体力も衰えてきましたが、最後の力を振りしぼって生まれ故郷のカピラバストゥウに向かうことを決意され、アナン尊者とともに歩いて旅をされました。旅をしながら行く先々で人々に仏さまの教えを説かれたため、たくさんの方が聴きにこられたそうです。あるとき村人からキノコの料理の供養を受け、それを召し上がられたところ激しい下痢におそわれ、とうとう歩けなくなってしまいました。そして娑羅双樹の木の下に横になられました。お釈迦様は「もろもろの事象は過ぎ去るものです。怠ることなく修行を完成させなさい」とおっしゃり、ついに一人の人間として最期を迎えられたのでした。これを入滅といい、仏様となって涅槃の境地に至られたことから涅槃会というのです。

今月の掃除当番は、尾田克宏さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ



モスクへ行ってきました

みなさんはイスラム教のモスクをご存知ですか？ モスクとはイスラム教徒（ムスリム）の人たちが礼拝する寺院です。東京の閑静な住宅街にトルコ東京モスク（東京ジャーミー）があり、仏教以外の寺院に行く機会は滅多にないため、東京出張の合間に立ち寄ってみました。金曜日ということもあってモスクにはたくさんの方が礼拝に来られていました。外国人と思われる人が多いですが日本人と思われる方もおられ、みなさんとても楽しそうなのが印象的でした。



モスクの中に入ってみると、美しい

ホールになっていて、イマームというお導師の音が響く構造になっていました。私が訪れたのはちょうど礼拝の合間の時間で、皆さんが思い思いに座っておしゃべりをしていました。そこに若い男女とその家族と思われる人が来られ、イマームの周りに座って礼拝が始まりました。どうやら結婚式のようです。とても微笑ましく、心地よい空間でした。イスラム教という何だか怖そうなイメージを持っている人がおられるかもしれませんが、平和で穏やかな空間でしたよ。私たちもこんな雰囲気大切にしたいですね。



★任職の星雲案内★

寒さが一番厳しい季節、夜は特に手指が凍るような寒さになりますが、星空はすでに春の星座の世界が広がっています。春といえば、ひしゃくの形で有名な北斗七星が東北の空から昇ってきます。少し南の高い空を見上げると大きな獅子座も見えます。春の夜空を望遠鏡で眺めると、実はたくさん渦巻銀河を見つけることができます。渦巻銀河は私たちの地球がある銀河系の外にある遠い遠い星の集まりです。もしかすると地球と同じような星があつて、向こうからこちらを眺めているかもしれませんよ。

くすくすクイズ QUIZ

「浄土真宗の生活信条」の（ ）内に入る言葉を、左のア～オの中からそれぞれ選んでください。

み仏の（ ）を信じ尊いみ名をとなえつつ強く明るく生き抜きます

み仏の（ ）を仰ぎ常にわが身をかえりみて感謝のうちに励みます

み仏の（ ）にしたがい正しい道を聞きわけてまことのみのりをひろめます

み仏の（ ）を喜び互にうやまい助けあい社会のためにつくします

- ア ちから
- イ めぐみ
- ウ ひかり
- エ ちかい
- オ おしえ

